

工事番号

平成27年度 宮機本 第101号

工事名

宮城県立精神医療センター

西病棟改修工事

公開数量内訳書

工事場所 名取市手倉田字山無番地
工期 契約の翌日 (日間) から
平成27年10月26日 まで

工事概要：宮城県立精神医療センター児童思春期病棟整備工事

防火対象物 消防法施行令別表第一 6項イ (主用途 病院)

本館・厨房棟 鉄筋コンクリート地上3階、地下1階建て 4,384㎡
生活療法棟 鉄筋コンクリート地上2階、地下1階建て 1,047.92㎡
東病棟 鉄筋コンクリート地上2階、地下1階、PH階建て 2,314㎡
西病棟 鉄筋コンクリート地上1階、地下1階、PH階建て 2,314.24㎡
北病棟 鉄筋コンクリート地上1階、地下1階、PH階建て 2,628.58㎡
救急棟 鉄筋コンクリート地上2階建て 873.80㎡
リハビリ棟 鉄筋コンクリート一部鉄骨地上3階建て 1,385.08㎡
外来駐車場 鉄筋地上2階建て 1,364.82㎡

工事内容

- ・病室の個室化工事
- ・病室内防音壁設置・壁強化工事
- ・病室内トイレ・洗面台新設工事
- ・病棟内トイレ改修工事
- ・浴室・脱衣室改修工事
- ・階段へ落下防止ネット取付工事
- ・病棟間・廊下間仕切り工事
- ・会議室・ミーティング室へ改修工事
- ・中庭フェンス改修工事

別途工事

- ・防災設備増・移設工事
- ・監視カメラ増・移設工事
- ・ナースコール増・移設工事
- ・備品の移動

西病棟改修工事

	名 称	規 格・寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
I	直接工事費		1.00	式			病院内での工事施工となるため、十分に入院患者の病状・病態及び病院全体の安全の保持に配慮すること。また施工内容についても、病棟利用者の安全及び快適で良質な療養環境となるよう配慮すること。なお着工前に施工図を提出すること。
II	共通費						
	(1) 共通仮設費		1.00	式			
	(2) 現場管理費		1.00	式			消防届出書類等含む
	(3) 一般管理費		1.00	式			
	合 計						
	改 め						
III	消費税等	8.0%	1.00	式			
	総合計						

	名 称	規 格・寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
I	直接工事費						電気、給排水衛生設備工事を含む（監視カメラ設備、消防設備、ナースコール設備の増・移設工事、病棟内備品の移動は含まないものとする）。また、仕様については別紙内部仕上げ表を確認すること。
A	1階病棟共通分		1.00	式			
B	1階児童思春期病棟改修工事		1.00	式			
C	1階一般病棟改修工事		1.00	式			
D	2階病棟共通分		1.00	式			
E	2階スタッフルーム改修工事		1.00	式			
F	撤去処分費	(コンクリート・扉・木材・ 床材・ボード等あり)	1.00	式			
	計						

	名 称	規 格・寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
A	1階病棟共通分		1.00	式			
	病棟間仕切り新設工事	LGS下地（天井まで）、 不燃PB12.5mm、無機質クロス	1.00	式			既存アルミドアを移設し設置する。枠は塗装すること。
	中庭ネットフェンス改修工事	フェンス内側に波板貼り付け。	1.00	式			既存フェンスの上端から約100mm程出すよう取り付けること。下部についても、足がかけられないよう配慮すること。

	名 称	規 格・寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
B	1階児童思春期病棟改修工事		1.00	式			室内のレイアウトの詳細については、落札者と精神医療センターとで協議し、決定するものとする。
a	(児童1階)個室化工事		1.00	式			
b	(児童1階)倉庫A-2 を女子トイレに改修		1.00	式			
c	(児童1階)浴室A改修		1.00	式			
d	(児童1階)脱衣室A改修工事		1.00	式			

	名 称	規 格・寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
a	(児童1階) 個室化工事						室内のレイアウトの詳細については、落札者と精神医療センターとで協議し、決定するものとする。
①	壁研り工事		15.00	m ²			児童病棟側のみ廊下の手すりをすべて撤去すること。
②	既存LGS壁解体		1.00	式			
③	病室内ロッカー・床頭台撤去		14.00	箇所			天井カーテンレールについては病院側で撤去する。 撤去後の復旧を含む
④	117号室前室の汚物流し、洗面台の撤去		1.00	式			
⑤	個室間仕切り	LGS65下地	178.30	m ²			間仕切りは上部躯体まで施工し、周囲はシール充填する。
⑥	遮音シート貼り	両面貼り	267.60	m ²			
⑦	不燃PB12.5mm貼り	2重貼り	713.20	m ²			
⑧	壁無機質クロス貼り		557.80	m ²			既存個室3、5、6室分含む
⑨	ドア・枠塗装		14.00	箇所			
⑩	入口廻り補修		3.00	箇所			壁面はRC壁のみ復旧すること
⑪	壁の復旧		14.00	箇所			
⑫	床の復旧		11.00	箇所			
⑬	天井解体・復旧		1.00	式			
⑭	保護室面壁強化	合板12.5mmをH≒1,800まで貼る。	66.90	m ²			不燃PB12.5mmと合板12.5mmで2重とし、合板の上部躯体まで不燃PB12.5mmを貼り、周囲をシール充填すること。
⑮	保護室外窓部壁面強化	合板12.5mmを貼る。	8.90	m ²			
⑯	固定小窓付鋼製親子開きドア	観察用小窓付(ポリカ板)、レバーハンドル式(無光沢)、内側サムターン付シリンダー錠とする。	8.00	式			一般個室用
⑰	開閉小窓付鋼製エアタイト親子ドア	小窓(ポリカ板)、ロックウール充填、4方枠にゴム付、グレモン締り、鍵や扉の開閉は室内操作ができないようにすること。	3.00	式			保護室用(廊下側に開くこと)

	名 称	規 格・寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
⑱	扉設置工費		11.00	式			
⑲	照明設置	照明は天井埋め込み型とし、天井面に凸部がないよう設置すること。	3.00	式			既存の照明・空調は再利用し、間仕切り変更に伴い必要となった部屋へ新規に照明及びルームエアコンを設置すること。エアコン設置する際は配線を隠すこと。なお、各種スイッチ類は廊下側へ設置すること。
⑳	ルームエアコン設置		3.00	式			
㉑	既存便器・手洗器の移設	当院東病棟の既設FRP製便器・手洗器の移設(手洗器は電源工事も発生する)。	1.00	式			個室⑨(保護室)へ設置し、117号室前室にある給排水配管を使用する等最小限の研り工事とすること。なお、配管が露出する部分は安全対策を講じること。
㉒	既存便器の移動	117号室A・Bの既設陶器製便器の移動	2.00	式			
㉓	給排水設備工事		1.00	式			設備配管で露出対応する部分は安全対策を講じること。
㉔	便器目隠しパーテーション取付	ベニヤ板12.5mm、角材、床面はアンカー固定、上部採光用のポリカ板はめ込み、紙巻器設置	3.00	箇所			別紙参考資料参照
㉕	既存手洗器撤去・補修		2.00	箇所			117号室A・Bの既存手洗器を撤去すること。
㉖	既設コンセントの移設	新規LGS壁へ埋め込み、隠蔽ビス止め2口コンセントとす	3.00	箇所			カバープレートは壁面と同じ無機質クロス仕上げとする。
㉗	照明空調スイッチの移設		4.00	箇所			117号室A・Bのスイッチ類を廊下側へ設置すること。
㉘	換気扇設置	天井埋め込み式	1.00	式			新個室⑨(保護室)へ取付けること。
㉙	換気扇移設	天井埋め込み式	2.00	箇所			117号室A・Bの既設換気扇を、移動した便器の上部に移設すること。

	名 称	規 格・寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
b	(児童1階) 倉庫A-2を女子トイレに改修						
①	倉庫の棚・扉の撤去		1.00	式			
②	トイレブース設置	耐水合板ベニヤフラッシュ (扉も)	1.00	式			上部開口はアクリル板等で閉鎖
③	洋式便器設置	便座ヒーター、 ウォッシュレット付	2.00	台			
④	給排水設備整備		1.00	式			排水は地下ピットを利用し、給水は床上露出でも可(ただし安全面に注意すること)。 露出する場合は危険のないようにすること。
⑤	トイレブース内コンセント設置		2.00	箇所			
⑥	照明スイッチ移設		1.00	箇所			
c	(児童1階) 浴室A改修						
①	既存浴槽のスロープ研り・手摺り撤去		1.00	式			研った跡に危険がないよう配慮すること。
②	ユニットバス設置	別紙図面の位置に設置できるサイズとし、衛生設備はユニットバスの床下を通すこと。	2.00	台			給排水については既存配管を使用し、最低限の工事とすること。また、換気や照明も使用できること。
③	脱衣室造作	詳細については別紙内部仕上げ表を参照のこと。	2.00	式			ユニットバスの隣に造作すること。また室内に照明を設置し、換気もできること。
④	壁付点検口設置		1.00	式			既存浴槽へ出入できるように点検口を設置すること。
d	(児童1階) 脱衣室A改修工事	詳細については別紙内部仕上げ表を参照のこと	1.00	式			脱衣室内の既存照明及び換気と干渉しないよう間仕切りを新設し、倉庫を2つ設置すること。倉庫は施錠ができる扉を設置すること。

	名 称	規 格・寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
C	一般1階病棟改修工事		1.00	式			
a	(一般1階)浴室B改修		1.00	式			
b	(一般1階)倉庫B-2・B-3 を女子トイレへ改修		1.00	式			
c	(一般1階)女子トイレB を男子トイレへ改修		1.00	式			

	名 称	規 格・寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
a	(一般1階)浴室B改修						
①	既存浴槽の一部加工	浴槽の縁を高さ約300mm×幅約800mm撤去し、補修すること。	1.00	式			縁石は再利用する。
②	既存浴槽へ階段と手摺り設置	階段は路面約300mm、蹴上約150mmとし、ノンスリップカラーモルタル厚30mmで仕上げする。	1.00	式			浴室AのSUS手摺りを加工転用できないか検討すること。
③	間仕切り新設	間仕切り(天井まで)、LGS65mm下地、ケイ酸カルシウム板厚8mmVEP	1.00	式			浴室内に床排水や天井換気位置を避け間仕切りを新設し、倉庫Bとする。倉庫は施錠ができる扉を設置すること。倉庫内照明スイッチを扉位置近くの室内に設置すること。
④	照明スイッチ新設		1.00	箇所			
b	(一般1階)倉庫B-2・B-3を女子トイレへ改修						
①	アルミドアの取外し	枠は残すこと。	1.00	式			食堂の新設壁に転用する。
②	倉庫B-3SUS引き戸・木製棚撤去		1.00	式			
③	倉庫B-2のRC壁撤去・復旧		5.00	m ²			
④	倉庫B-2及びB-3一般床面張替	クッションフロア	1.00	式			
⑤	トイレブース作成	2ブース(耐水合板フラッシュ)、1カ所はカーテンレールを設置し車いす利用可とする。	1.00	式			ブース・扉上部開口はアクリル板等で閉鎖。車いす利用箇所へは身障者用補助金具を1カ所設置すること。
⑥	トイレブース内に照明設置	照明は天井埋め込み型とし、天井面に凸部がないように設置すること。	1.00	式			スイッチも新設すること。
⑦	トイレブース内コンセント設置	便座ヒーター、ウォッシュレット用	2.00	箇所			露出する場合は危険のないようにすること。
⑧	洋式便器設置	便座ヒーター、ウォッシュレット付	3.00	式			
⑨	給排水設備工事	排水は地下ピットを利用する。給水は床上露出でも可。	2.00	式			配管等が露出する場合、危険がないよう配慮すること。

	名 称	規 格・寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	(一般1階)女子トイレB c を男子トイレへ改修						
①	男子便器設置		2.00	式			既存の配管が使用不可の場合、2か所コア抜きして新規配管を地下ビットに通すこと。
②	給排水設備工事		1.00	式			洗浄水は既存のバルブ止めが使えないか検討する。使えない場合、床上露出でも可能だが、危険がないよう配慮すること。

	名 称	規 格・寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
D	2階病棟共通分		1.00	式			
	階段Aに落下防止用ネット設置		1.00	式			
	児童・スタッフルーム間仕切り設置	LGS65下地（天井まで）、不燃PB12.5mm、無機質クロス、スチールドア（幅1,800mm×2,000mm）、自動閉鎖とする。	1.00	式			
	廊下照明スイッチ新設		1.00	箇所			新設スイッチで児童側廊下のみ操作できること。

	名 称	規 格・寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
E	2階スタッフルーム改修工事		1.00	式			
a	多目的コーナーを会議室に改修		1.00	式			
b	畳コーナーをミーティング室に改修		1.00	式			

	名 称	規 格・寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
a	多目的コーナーを会議室に改修						
①	間仕切り壁新設	LGS65下地（天井まで）、不燃PB12.5mm、無機質クロス （アルミパーテーションとアルミ扉でも可）。	1.00	式			扉は1階の4床室から1カ所 移設する場合、再塗装する。
②	照明スイッチ設置	室内に設置する。	1.00	箇所			
b	畳コーナーをミーティング室 に改修						
①	畳敷きと床組撤去		1.00	式			
②	床下地補修	クッションフロア	45.00	m ²			
③	間仕切り壁新設	LGS65下地（天井まで）、不燃PB12.5mm、無機質クロス （アルミパーテーションとアルミ扉でも可）。	1.00	式			扉は1階の4床室から2カ所 移設する場合、再塗装する。
④	既存手洗器の移設	室内側から利用できるように すること。	1.00	式			
⑤	照明スイッチ新設		1.00	箇所			

	名 称	規 格・寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
F	撤去処分費	(ガラス・コンクリート・扉・木材・床材・ボード等あり)	1.00	式			